

地域学校協働連携NEWS

駒止湿原見学学習 ～田島小学校～

6月7日(水)、田島小学校4年生の駒止湿原見学学習を訪問しました。総合的な学習の時間において、「南会津のよさを学ぼう」をテーマに、町の自然について学ぶ場を設定しています。

当日は、「駒止湿原案内の会」の方4名に、湿原の様子やそこに住む動植物について教えていただきました。「すごい!」「へー!」と声をあげながら見学する子供たちの姿がとても印象的でした。



湿原はめずらしい植物がたくさんあり、天然記念物にも指定されています。みんなで守っていく必要があります。



目、耳、鼻で感じながら歩いてください。

南会津の身近な自然に触れたり、ガイドさんに直接話をお聞きしたりと、タブレットの調べ学習だけでは得られないよい体験ができました。

ガイドさんには事前学習でもお世話になりました。様々な知識をもっていると楽しく見学できるということを実感できたのではないかと思います。

<田島小4学年担任>

子供たちに、地元の宝であるこの素晴らしい自然を知ってもらい、守ってほしいと思います。

小学校の児童だけではなく、中学校の生徒もぜひ駒止湿原に来てもらいたいです。

<地域講師の方>



<子供たちの声>

- ・初めて来ました。ガイドブックには載っていない植物を見ることができてよかったです。
- ・先生の話聞いて、植物がこれからどうなっていくか、考えと違うことがありました。
- ・いろいろな植物があって勉強になりました。とてもきれいでした。
- ・カエルの鳴き声が聞けてうれしかったです。
- ・とても昔から湿原があると聞いてすごいと思いました。

今回、駒止湿原を訪れたことがあるかを子供たちに聞いたところ、「ある」と答えた児童はほとんどいませんでした。南会津域内には、素晴らしい自然や文化がたくさんありますが、子供たちにとっては身近すぎるがゆえに、実際に行ったり、見たりする機会は少ないのかもしれませんが。地域の方との関わりや五感を使った学びによって、その素晴らしさに目を向けさせることが、主体的な学習につながると感じました。